

株式会社日研技術 環境行動計画

平成21年 6月 1日

取組方針

株式会社日研技術は、20数年にわたり、より安全な地域社会にするため、地下に関する情報を正確に把握して提供し、地域社会をより良く成長させ、奉仕することを第一番として日々研鑽に努めております。

当社は事業活動を進めていく中で、環境への影響という点でも重要課題と認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら、進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 省エネルギーにより、二酸化炭素排出量を削減から地域温暖化防止に努めます。
- ② 廃棄物の削減とリサイクルに努めます。
- ③ 資源の有効な利用に努めます。

この方針に基づいて、社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成21年 6月 1日

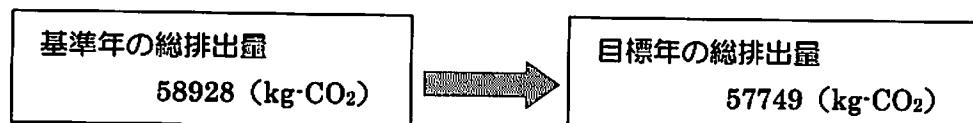
株式会社 日研技術

代表取締役 尾 蔵 曜八郎

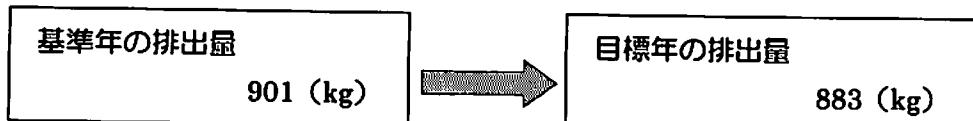
3 環境負荷の低減目標

平成23年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。（数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも平成20年です。）

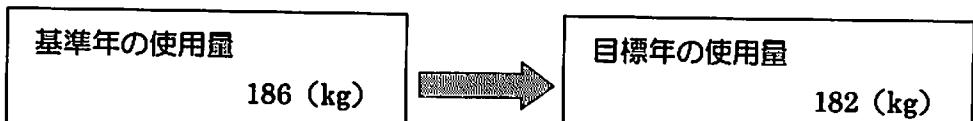
【目標1】 二酸化炭素の総排出量を2%削減する



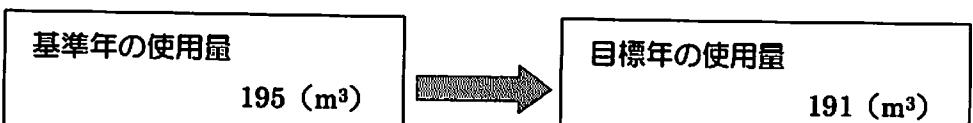
【目標2】 一般廃棄物の排出量を2%削減する



【目標3】 コピー用紙の使用量を2%削減する



【目標4】 水使用量を2%削減する



4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

- ・ 事務所の空調温度を適正（冷房時 28 度、暖房時 20 度）に設定する。
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する。
- ・ OA機器の節電機能を活用する。
- ・ 社用車の効率的な使用（運転経路・相乗り）を徹底する。
- ・ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける。
- ・ 車の空調温度を適正温度に設定する。

【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

(一般廃棄物)

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める。
- ・ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する。
- ・ 製品をできるだけ長期間使用する。

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する。
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する。
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める。

【取組4】 水使用量の削減

- ・ 手洗い場に節水を呼びかける標語を掲示する

【取組5】 その他

5 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、年2回取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。

